

愛犬同伴宿泊規約

1. 予防接種に関して

下記のいずれか一点が必要となります。

- A) 1年以内に狂犬病、および、混合ワクチンの接種を受けている
※ただし、かかりつけの獣医師様の判断により3年間有効とされている証明書については、その旨の記載がある場合のみ有効とします。
- B) 抗体価検査により、十分な抗体が残っていると証明されている
- C) 疾病の治療やアレルギー等による未接種の場合、診断した獣医師による『猶予証明書』又は『疾病診断書』をチェックイン時に提示、『未接種同意書』への署名が必要となります
※各証明書をご持参頂き、チェックインの際にご提示くださいませ。

2. 宿泊可能な愛犬に関して

- A) 体重20kg未満の小型犬・中型犬・生後5ヶ月齢以上の愛犬に限ります。
- B) 大型犬及び超大型犬の宿泊はご遠慮ください。
- C) 日常的に室内で飼育しており、極端な吠え癖、噛み癖がない
- D) 感染性のある疾病、皮膚病等を罹患していない(マラセチア、糸状菌、ヒゼンダニ等)
※A・Bは当ホテル基準による

3. ご宿泊に関して


- A) 大浴場・共用の化粧室等、愛犬はお連れ頂けない施設・エリアがございます。
- B) ヒート中の愛犬は宿泊できません。宿泊中に始まった場合、レストラン会場やドッグラン等の共有部の利用はご遠慮ください
- C) 極端な噛み癖や攻撃性、無駄吠えにより、ほかのお客様に支障をきたす場合、**共有設備からのご退場、愛犬の室内待機をお願いする場合があります**
- D) 客室内、ドッグランを除く施設内では必ず**リード着用をお願い致します**。故意的な放置、放し飼いが頻繁に見られる場合、ご宿泊をお断りいたします
- E) お客様同士のトラブルにつきましては、当館では一切の責任を負いかねます
- F) 不測の事態による愛犬の怪我・死亡・盗難・逃亡等につきましては一切の責任を負いかねます


4. 設備に関して

- A) 愛犬用の設備・備品・食材は安全性を配慮しておりますが、自己責任でご利用ください
- B) 愛犬に起因する、設備・家具・備品等の損傷・汚損、また、**備品のお持ち帰りは、相当額を請求する場合があります**

5. 客室内に関して

- A) 客室内へ入る際は所定の場所で愛犬の足を洗淨、もしくは備品のタオルやウェットティッシュで清拭し、綺麗な状態でご入室ください
- B) 客室内でのシャンプー、ブラッシング等の行為はご遠慮ください
- C) 愛犬が粗相をした場合は、備え付けの清掃備品にて清掃し、連絡シートにご記入ください
- D) 愛犬を寝具に上げる場合は、必ず**マナーベルトの着用をお願いします**。万が一、粗相により寝具が汚れた場合には寝具一点につき**5000円の寝具購入代をご負担頂きます**。
粗相の匂いがついてしまうと以降使用できない為、何卒ご理解ご協力の程お願い申し上げます。
- E) 客室内に愛犬を残す場合は必ずケージへ入れ、長時間のお留守番はご遠慮ください

 お申込内容に虚偽、滞在中に本規約に違反された場合、ご宿泊をお断りする場合がございます

 全てのお客様と愛犬が『安心・安全』にご滞在いただくため、ご了承くださいませようお願い申し上げます

ご滞在につきまして、□枠項目は重要内容でございます。ご一読いただき□枠にレ点チェックをお入れください。

上記規約について同意いたします

年 月 日

ご署名

愛犬名